

ハイキングレスキュー講習会実施要領

(縦走路での事故に備える＝セルフレスキュー)

(公社)東京都山岳連盟 指導委員会
委員長 瀧本 健

山岳での事故対応や、事故を防ぐためにはどのような知識・技術が必要なのかを、実習を通して勉強します。この講習会は都岳連加盟団体会員・都岳連個人会員を優先して受け付けますが、一般の方にもぜひ参加していただきたい講習会です。大勢の方の参加をお待ちしております。

記

日 時：2017年4月15日（土）～16日（日）

場 所：丹沢 神奈川県立山岳スポーツセンター ※大倉バス停・徒歩7分
(神奈川県秦野市戸川 1392 TEL:0463-87-9025)

1. 講習内容 : 縦走路からの滑落を想定した引き上げ方法
: いろいろな搬送方法
: 最低限のスリング・カラビナでの簡易ハーネス作り
: ロープの結び方(知っておいて便利な結び方)
: 岩場の安全な通過
: 事故を予防する装備と行動について。 等

クライミングと異なり、ハーネス等の装備がない状態でどう行動すべきか、またリーダーが持つべき最低限の装備とは？等を、実習を通して勉強します。

尚、本講習会はリピーターの方と、初めての方の内容を変更する場合があります。

2. 講 師：堤信夫氏（日本ロープレスキュー協会、プロガイド、山岳上級指導員）他

3. 受講料： 都岳連個人会員 : ¥13,000 ※保険料を含む
都岳連加盟団体会員・jR0 会員 : ¥14,000 ※保険料を含む
その他 : ¥15,000 ※保険料を含む

※交通費は含みません。昼食（行動食）は各自用意願います。

※宿泊費、食費（夕食・朝食）として5,000円程度別途必要です。（現地徴収）

4. 行動予定

机上講習 : 4 / 5（水）19:00～21:00 東京都山岳連盟事務所(下記の申込先住所)

集合日時 : 4 / 15（土）12:30 神奈川県立山岳スポーツセンター

宿泊場所 : 神奈川県立山岳スポーツセンター内 宿泊棟

解散日時 : 4 / 16（日）15:00 前後を予定

5. 必要装備

- ・カラビナ ①HMS型安全環付カラビナ 1枚（アールの付いた型）
②D型安全環付カラビナ 1枚 D型ノーマルカラビナ 2枚（角のある型）
- ・テープスリング（ソウンスリング）：180cm×1本、120cm×2本、60cm×1本
- ・革手袋 1組（薄手で、指先まであるもの。ホームセンターなどで売っています。）
- ・ヘルメット（ハーネスは不要です）
※ロープスリングはこちらで用意します。 1本 500円位で販売します。
- ・服装 長袖襟付きシャツ、靴は運動靴でもよい。
- ・その他、ヘッドランプ、雨具、洗面用具、保険証等、他
※詳細については机上講習にてご説明いたします。

6. 募集人数 20人(男女年齢不問)
7. 募集〆切り 2017年 3月31日(金)
8. 支払方法 郵便振替用紙でお支払い下さい。
口座番号 00180-5-336096
口座名 公益社団法人 東京都山岳連盟
* 通信欄には必ず 「ハイキングレスキュー講習会」と明記して下さい。
9. 緊急連絡先 本郷 利夫 070-1070-7940 iwana39@docomo.ne.jp

☆問合せ・申込先 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-32 福原ビル 3F
(公社) 東京都山岳連盟・指導委員会 TEL03-3526-2550 (月～金) 13時～17時
FAX03-3526-2551
Eメール koshu@togakuren.com 以上